

| 教材名 | 野鳥の写真を使ったジグソーパズル 商品（野鳥の写真・発砲スチロール板） | 紹介者 | 生平小学校 |
|--|---|-----|-------|
|  | | | |
| 教材の紹介 | <p>① 動機 野鳥観察を、総合学習で行っているので、鳥の名前を1羽でも覚えるように野鳥の写真や野鳥関係の本の表紙を利用した。</p> <p>② 目的 図形の学習は苦手だが、パズルは得意で、複雑なものも取り組む。そこで、一緒に手作りパズルを作ってみようと考えた。他の子も繰り返し遊べる利点がある。</p> <p>③ 材料 野鳥図鑑の表紙や野鳥の写真など ラミネート 厚口発砲スチロール板</p> | | |
| 製作・ 入手方法等 | <p>① 写真については、学校の中庭や裏山に来る鳥（シジュウカラ、ハクセキレイ、カワセミなど）を撮った写真をB4版、あるいはA3版にしてカラー印刷をした。</p> <p>② 図書委員会に頼んで、受け入れた本の表紙をもらった。</p> <p>③ ラミネートする。</p> <p>④ 発砲スチロール板に写真を張り付け、発砲スチロール板の裏に線を入れて、カッターで切る。（担任が行う。）</p> <p>⑤ 組み立ててみる。</p> | | |
| 子どもの 反応等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ はじめは、たくさんのピースに分けようと、線を写真の裏側に描いたけれど、細かくすると迷路のようになってしまうので、20ピースぐらいのものにした。 ・ 自分の手作りのジグソーパズルを体験し、簡単なピースのものは低学年が遊びに来たときに教えてやることができるので、本人同様たくさんの子が活用ができた。 ・ 簡単、単純なものだが、鳥だけでなくいろいろな本の楽しい表紙を使って、同じもの（しかも切り方によって、より難しくなる）を作ることができるので、直線的に切るなら、たくさんのパズルを作ることができる。 | | |